

余寒が厳しく感じられますが、昨年に植えたチューリップの球根は静かに根を広げ地上にも5cmくらいの芽を出しています。業務御多忙とは思いますが、春の足音に是非耳を傾けてみてください。

おおむね毎月発行の本レターですが、Vol.4は年末年始をはさむこともあり、12月&1月ジョイント号となっております。

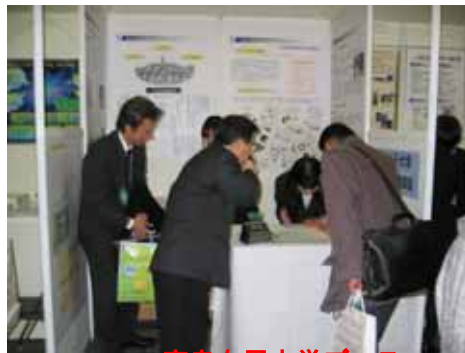
1. 南都銀行元気企業サポート室主催 「元気企業ビジネスフェア NANTO」にブース出展をいたしました。

1月27・28日にマイドームおおさかで開かれました「元気企業ビジネスフェアNANTO」に参加しました。同フェアは2回目の開催（ただし、本学は今回初参加）ということで100社を超える奈良県近隣の企業出展があり非常に盛況でした。『奈良女子大学の存在をPR』に主眼をおき、パネル（下図）を展示し、初版のシーズ集の配布や3月に開催予定の研究フォーラム（本紙後記）の紹介などを250人超のブース来訪者様に説明しました。

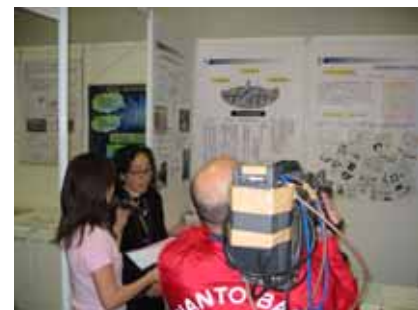
<重定、大石、諸岡、岩井、中窪、高畑、藤野>



奈良女子大学ブースポスター



奈良女子大学ブース



オープニングの様子

2. 生駒商工会議所 産学連携ものづくり構築事業 主催の「第2回産学交流会」で本学の紹介を行いました。

12月9日に生駒商工会議所 産学連携ものづくり構築事業 主催の「第2回産学交流会」において、次の2件の講演を行いました。

- (1) 「奈良女子大学 概要 ~ 始動する産学官連携 ~」
産学官連携推進室コーディネータ 藤野
- (2) 「金属の不思議 ~ 形状記憶合金 ~」
理学部 物理科学科 物性物理学講座 鈴木教授

同会議所主催の「第1回産学交流会」開催時には本学に産学官連携推進室が未設置であったため、今回の交流会では「学」側では本学のみでの紹介となりました。(1)では本学の学部等の組織構成、産学官連携推進室紹介、地域貢献特別事業紹介を行いました。また、同会議所殿より「金属材料関係のお話を」と御依頼いただきました(2)では 鈴木教授が実例を交えて形状記憶合金の原理から最新動向までを平易に説明いたしました。

なお、「生駒駅前大学~生活環境シリーズ~」として生活環境学部教官の定期的な講演会が同会議所主催で行われております。

新産業の創出目指し

生駒商議所が産学交流会



形状記憶合金について話す鈴木・奈良女子大教授。当日は、生駒市町1自の生駒センタービル。

チタン加工など取り組み紹介
大学側からは、奈良女子大で物理学の鈴木教授が行った講演では、今注目されているチタン加工の最新技術について、鈴木教授が、産学官連携推進室のコーディネータとして紹介した。また、産学官連携推進室の鈴木教授が、産学官連携推進室のコーディネータとして紹介した。

トピックスとして、奈良女子大の産学官連携推進室の鈴木教授が、産学官連携推進室のコーディネータとして紹介した。また、産学官連携推進室の鈴木教授が、産学官連携推進室のコーディネータとして紹介した。

2003.12.10 奈良新聞より転載

3. 「研究紹介集」の編集がピークを迎えております。未提出の方はお急ぎください!! 2月最終週がラストチャンスです。

「Nara Women's University - Seeds - (仮題)」の編集がいよいよ最終校正段階へと進んでいます。来月初めには印刷業者さんに原稿をお渡しします。また、学部講座別集計(大学院本属の教官も学部帰属として集計)で100%提出いただいた上位3チームの講座教官各位には「コーディネータ賞 受賞決定!!」のタイトルで通知メールを出しています。悪質メールではありませんので御了承ください(^ ^)。
 <藤野>

4. 第3回「元気城下町クラブ」に参加しました。

1月15日(木)に大和郡山市商工会館で第3回「元気城下町クラブ」が開催されました。今回は市制50周年の新年にあたり、鏡割りから始まりました。事業者の1分間スピーチなどの合間に市商工会女性部より市の新名産物「きんとと焼き」がふるまわれ、和やかな雰囲気の中でさまざまな事業分野の交流が進められました。

本学は第1回目より、本学の存在を浸透させることと地域の問題意識を共有化することを目的に参加しています。

<宮前>

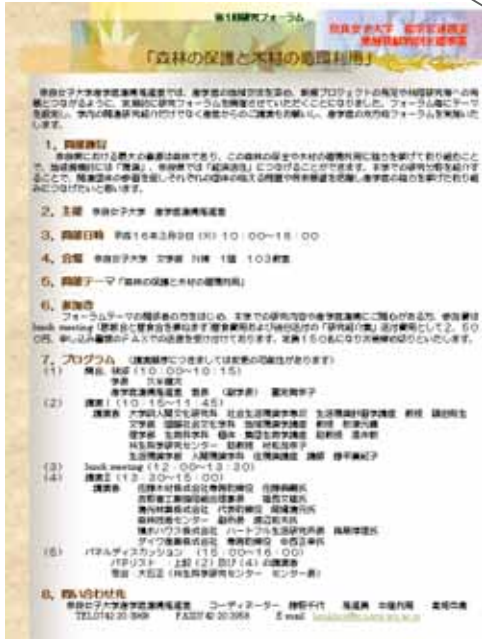


5. 今後の予定

~2月 29日 研究紹介集の最終校正チェック作業を教官各位にお願いします。

3月 第1週 上記を印刷にまわします。

3月9日： 第1回 奈良女子大学研究フォーラム開催



産学官連携推進室では、産学官の地域交流を深め、新規プロジェクトの発足や共同研究等への発展とつながるようになり、定期的に研究フォーラムを開催させていただくことになりました。フォーラム毎にテーマを設定し、学内の関連研究紹介だけでなく産官からのご講演もお願いし、産学官の双方向フォーラムを実施いたします。

第1回は「森林の保護と木材の循環利用」というテーマで行います。これは、奈良県における最大の資源は森林であり、この森林の保全や木材の循環利用に総力を挙げて取り組み、地球規模的には「環境」、奈良県では「経済活性」につなげようという思いからです。本学での研究分野を紹介することで、関連団体の参画を促しそれぞれの団体の抱える問題や将来展望を把握し産学官の総力を挙げた取り組みにつなげたいと思います。